



2022-23RI 会長：ジェニファーE.ジョーンズ ガバナー：村田貴紀 会長：岡田則之/幹事：坂田幸彦 例会日：土曜日 午後 12:00 開会会場：ガーデンパレス 編集・発行：クラブ会報委員会 委員長：宮内和広

第35回(第2697回) 2023年 6月第一例会 6月3日(土)

[卓話:国土交通省都市局総務課長 小林正典様]

「より良い国土・都市を目指して」

- 点鐘 / 岡田則之 会長
- 国歌/ロータリーソング/四つのテスト 唱和
- 会長の時間 / 岡田則之 会長
- 幹事報告 / 坂田幸彦 幹事
- 6月誕生祝い

- Rの友読みどころ紹介 / 坂本篤子委員長
- 卓話 / 小林正典様
- 謝辞 / 岡田則之 会長
- 出席状況・ニコニコ報告 / 松本和文委員長
- 点鐘 岡田則之 会長

司会進行: 渡辺 久記会員

○点鐘 岡田会長

会長の時間 / 岡田会長



皆さん、こんにちは。本日の例会は国土交通省の小林様をお招きして行田市の未来を考えるためのヒントが見えるような例会になると思います。楽しみにしてください。

2022-23 年度も本日の例会を含めあと 3 回となりました。会員の皆様はできる限り全出席でお願いします。

さて、本日の会長の時間ですが、6月15日のクラブフォーラムの開催を予定しておりますので昨年7月から本年12月までの例会を思い出していただくために例会企画の裏話をさせていただきます。

7月ですが、例年通りの例会を企画しましたが例年と異なり、ガバナーの問題が出ていましたが通常通りにガバナー公式訪問例会を開催しました。例会終了時にガバナーからある書面をいただきました。それは地区役員たちへの反論でした。多分、あまり事情を知らない会長への囲い込みだったのかなと今は思います。

8月はケヤキホームへの寄贈例会。会長エレクトの時にお話しを頂いておりました。当クラブのメンバーがケヤキホームの役員をされていた関係で機材購入の寄付を実行しましたが満額ではなかったのがちょっとだけごたごたがありました。また、VR体験例会ではゲームのような世界に入れたことは面白かったのですが、ゴルフ好きのメンバーがたくさんいるのでゴルフのVR体験を要望しましたが残念ながらできませんでした。

9月ですが、防災の日ということでローリングストック法について講演いただきました。私は水で作ったカップ麺をいただきましたが味はまあまあでした。この例会は行田市の出張講座を利用したため少ない予算でできました。

10月ですが、市長卓話、図書寄贈は今まで通りに行いました。図書寄贈の金額が少ないのではというご意見もいただきましたが今年度は昨年の「たびりん号」寄贈の件もあったのでこの程度金額でお願いをしました。大人の社会科見学は ANA 整備工場見学をしましたがこれも予約を取るのに苦労しましたが無事開催されて良かったと思います。見学申し込みは 1ヶ月前の 9時30分からネットで申し込みをしなければならぬので旅行業者に協力をお願いして 3人で申し込みをしました。運良く 33名

分確保しましたが満席にはならず残念でした。

11月ですが、姉妹クラブの白河ロータリークラブ・桑名北ロータリークラブの来訪がありました。桑名北 RC とは継続の調印式を行いました。つい最近気づいたのですが白河 RC も期限が今年度までですので、調印式はできませんが証書の交換をすすめているところです。

12月にはスクールバンドフェスティバルが中止になったのでクリスマス例会と忘年会を開催しました。クリスマス例会で場を盛り上げていただいたクラリネットの演奏者の一人に野口会員の倅さんの奥様がいましたので出演料もお安くお願いできました。忘年会もコロナ禍ではありましたがコンパニオンさんに入らせていただきましたがコンパニオンさんには会場に入る前に抗原検査をしていただきましたが私自身、もし、クラスターでも出たらと冷や冷やものでしたが無事終了致しました。2023年1月から5月までは15日の会長の時間でお話させていただきます。本日の会長の時間は以上です。

幹事報告 / 坂田幹事



《1》15日の例会はガーデンパレスにてクラブフォーラムです

《2》22日は最終例会で17時45分受付です

《3》1日の理事会に退会届が提出されました。
退会者は新井誠さんと鈴木康正さんです

「ロータリーの友」読みどころ紹介

『ロータリーの友』6月号 読みどころ

・横書き P5～

RI会長:ジェニファー・ジョーンズ メッセージ

「さよなら」ではなく「お疲れ様」

今年度、皆さまにお会いできたことに感謝する共に、「イマジンロータリー」の活動にご尽力頂いたことに心からお礼申し上げます。

・横書き P7～

ロータリー親睦活動グループ

ロータリーには、共通の趣味や関心を持った人たちが集まって活動する国際ロータリー(RI)公認の親睦活動グループが100以上あります。

「趣味を通して、海外の仲間とつながり、ロータリーの国際性を体感しよう！」

・縦書き P14 ロータリーの友70周年特別企画 俳句コンテスト

武笠 公子さま

『二人児を柚子湯に母親ざかりかな』

清水 孝男さま

『新クラブづくり春風五十年』



坂本篤子委員長

一年間、「ロータリーの友」委員長を務めてさせて頂きロータリアンとして大変勉強になり成長させて頂くことが出来ました。有難うございました。

国土交通省都市局総務課長
小林 正典様



本籍: 埼玉県行田市 1970年8月生まれ
出身: 埼玉県行田市立荒木小学校・見沼中学校
経歴: 慶應義塾大学法学部卒、ハーバード大学大学院修士課程、
東京大学公共政策院博士課程
国土交通省入省(1994年)、内閣官房内閣参事官を経て
現在、国土交通省都市局総務課長

『より良い国土、都市を目指して』

2. 持続可能な国土・都市に向けた夢

< 3つのビジョン >

1. 持続可能な都市・地域の繁栄
2. 誰もが生き甲斐を持てる幸福な社会の実現
3. 平和で安全・安心な国土の構築

目標・夢を持ち、それに向かって、とにかく第一歩を踏み出すこと

“I have a dream.” 「私には夢がある。」 1963年8月28日: ワシントン大行進 “The Great March on Washington”

“You don’t have to see the whole staircase, just take the first step.”

「階段の先の全てが見えてなくていいのです。とにかく第一歩を踏み出そう。」

Martin Luther King Jr. (キング牧師)

世界は人間中心の都市へ

オープンカフェ Paris (パリ)

高架線跡を利用した歩行者道路

Darmstadt (ダルムシュタット・独)

Curitiba (クリチバ・ブラジル)

都心部の歩行者空間化

歩行者専用道路

3. 官民連携まちづくりの潮流

官民のまちなか関係者の協力の下、民間事業者が、不動産・公共施設を活用・管理、自立経営して都市を再生し、持続的な繁栄を目指す。

行政はこの動きを支援する
“民間主導の行政参加”が主流に。

千葉県柏の葉・流山地域のまちづくり

社会的課題の解決を目指した産官学連携のまちづくりの代表的な事例の一つが、「柏の葉キャンパスのまちづくり」です。

公・民・学の連携で取り組む
柏の葉キャンパスのまちづくり

皆で街の未来を描く仕組み

UDCK
Urban Design Center Kashiwa-no-ka

16

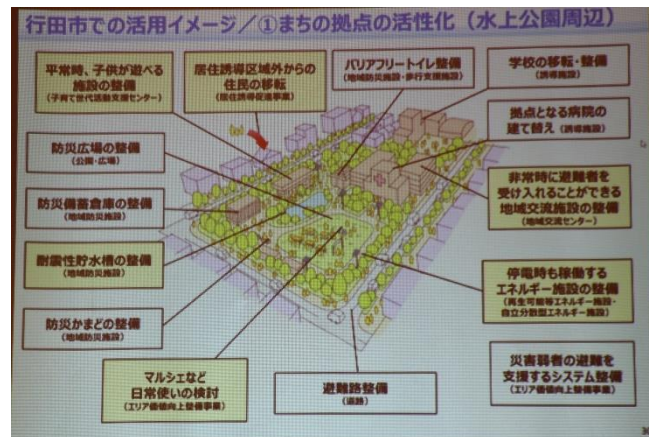
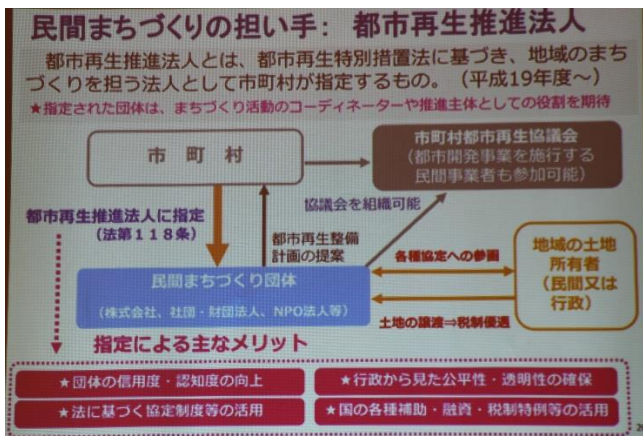
課題解決モデルを実現する3本柱

日本が先行的に抱える社会的課題

低成長社会 地域活力の低下 日本経済の停滞	超高齢化社会 高齢者人口の増加	低成長社会 地域活力の低下 日本経済の停滞
【課題】 我が国がいち早く克服する多様な社会的課題		
公・民・学の連携による先導的プロジェクトと知的交流（学び）		
【柏の葉のポテンシャル】 大学や研究機関、大規模開発に係る公共投資と官民連携、企業連携、多様な市民活動		
【目的】 多様な課題に対応した、持続性・自律性のある、新たな都市像の実現と確立		
環境共生都市 100%自然エネルギー利用、自然環境に優しく効率的な加工エネルギー供給	健康未来都市 高齢者の健康的な生活を支える、女性活躍を促す、誰もが生き生きと自立して暮らせる社会	新産業創造都市 日本が誇る「技術力」を活かし、地域で事業を育てる、新産業創造が活発な国際的関係
先進モデルとこれを支える新たな時代のコミュニティ・ライフスタイル		

社会の課題解決モデルとなる次世代都市

17



出席・ニコニコ報告



出席・ニコニコ 松本委員長

出席状況報告	
正会員数	59名
参加者	16名
出席率	27.1%
ニコニコ報告	
	6,000円

- 岡田会長/ 小林様今日は有難うございます。
- 坂田幹事/小林様本日は有難うございました。
- 福島会員/小林正典様、本日は卓話有難うございます。
- 武笠会員/7月で90才を迎える母が気合を入れた作品が夏井先生の俳句コンテストに選ばれました。本人も大変満足だと思います。有難うございました。

《本日の司会進行》
 渡辺久記会員

